

同窓会報



発行 〒 992-0039 山形県米沢市門東町1丁目1番72号 九里学園同窓会 事務局 TEL0238-22-0091 FAX0238-22-0092



令和5年4月からの新しい制服

飛躍の年に向けて

副会長 渡部 幸太

今年度は同窓会を大きく飛躍させるチャンスの時と考えています。昨年度から、理事役員を中心に三つの事業活動部（企画・情報・マネー）を作り、今まで以上に九里学園を支援・応援するために頑張っていこうと取り組んでいます。

私の担当する「情報部」では、同窓会の活動を広く発信していくための方法や仕組みづくりの最中です。現在のホームページがここ数年更新されていないこともあり、リニューアルが急務です。この一年をかけて来年度にはホームページを一新し、また、同窓会活動をもっと広く発信できるようにするために、LINEの導入なども検討したいと思っています。他の事業部もそれぞれ目的を持って、具体的に皆様にご提示できるように進めております。

同じ学校を卒業した者同士が、お互いに交友を深め、切磋琢磨できるよう、皆様には今まで以上のご参加、ご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

QRコードで九里学園の情報を見ることができます。



同窓会

九里学園 SNS



九里学園HP



インスタグラム



ツイッター



フェイスブック

個人個人が成長する学びを

学校長 九里 廣志

本校主催で、2月に台湾で「グローバルサミット」という活動を行いました。日台の高校生たちが一堂に会して、自らが学んだ探求学習の成果を発表し合い、また、SDGsの課題の中から「気候変動」をテーマに意見交換をし、発表し合いました。全て英語での活動で、私たちの心配が杞憂に終わる、堂々とした交流を行ってくれました。

先輩たちの時代もそうでしたが、今も九里の生徒たちは元気です。陸上部など、スポーツなどでの活躍も上げています。そして、ネットなどで地域の枠を超えて情報が広がるために、その活動の輪に加わりたい、九里で学びたいと、他県からも入学してくる生徒たちがいます。

地域活性化などを背景に、「地域留学」などという全国募集が小規模校で行われていますが、本校は「個人個人が成長する学びをめざし、本校で学んでください!!」と発信しています。皆さんのお子さん、お孫さんたちも入学どうですか？



令和5年・6年

役員紹介

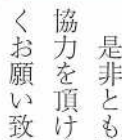
役職名	役員名	卒業年度
会長	鈴木京子	S58
副会長	海老原いく子	S58
	渡部幸太	H14
	竹田悠真	H26
	斎藤雄大	H14
(教頭)	鈴木洋子	S42
幹事	大田悦子	S45
	藤久美子	S49
	斎藤妙子	S49
	高橋有子	S52
	高木恵子	S58
	遠藤正子	S59
	戸田貴美子	S59
	吉野美紀子	S60
	吉田妙子	S64
	神田由加里	S60
	久谷依子	H3
	渡松依美	S61
	山王堂美豊	S61
	山木祐輔	H14
	山伊藤礼子	H9
	若林あい子	H12
	鈴木木帆	H18
	青木佳子	H22
監事	鈴木綾	S60
	佐久間	S57

会長 鈴木 京子



昨年の役員会で、同窓生の母校への想いには確かな繋がりがあることを確認しました。その繋がりを形にするべく、3つの事業部を作り活動がスタートしています。新たに蒔いた活動の種に、皆様から水や肥料を頂き、芽吹いた小さな絆を共に育てながら、数年後には大きな笑顔の花を咲かせていきたいと思います。

副会長 海老原いく子



コロナ禍を乗り越えました。さあ歩み出しましょう！まずは『つながりの掘り起こし！』同窓生はみんな同じ理念のもと、同じ校舎で過ごしたご縁があります。つながりを感じる活動を。在校生の応援となる体制を。役員一同、伝統を大切にしつつ現状に合った新しい風を吹き込んでいきたいと思っています。是非とも同窓会の活動にご協力を頂きますよう、よろしくお願い致します。

副会長 竹田 悠真



企画担当の一人として、各行事の見直しや新企画実施に向けて活動をしています。コロナ禍で開催出来なかった様々なイベントも再開しますので、是非ご参加下さい。皆様とお会いできるのを楽しみにしています。



同窓会入会式 あいさつより

新会員代表 鈴木 誠也

私たち一六六名は、卒業にあたり、本日、九里学園同窓会に入会することになります。大変うれしく、誇りに思っています。同時に、九里生であるという責任をもち、後輩達の励みになれる存在になりたいと思っています。

私たちは、この九里学園で「礼」と「譲」の精神とともに三年間生活してきました。今後、この制服を脱いでからも常に自分の心に掲げ、それぞれが将来の夢に向かって、努力

し続けていけたらと考えています。私は、九里学園のある南部地区を災害に強く、人に優しい町にするために活動をしています。防災自治組織がない南部地区で、若者が高齢者を助ける関係を作るために九里生と高齢者が関われる交流会を開催しました。来年度には、米沢市主催の避難訓練が南部地区で行われます。それに向けて、交流会など顔見知りになれる機会を増やしていきたいと考えています。そして、進学後も活動を行っていき、南部地区で防災コミュニティを形成していきます。また、将来的にこの米沢市全体が、災害に強く、人に優しい町になるように取り組んでいきます。

現在世界は、非常に早いスピードで目まぐるしく変化しています。私たちは、そんな世界に踏み出していきます。そこには、期待もありますが、ひとりりで歩んでいけるのか不安もあります。しかし、同窓生新役員として、私たちに何ができるのか、私たちだからできることは何なのか、自問自答を繰り返しながら同窓会の諸先輩方のもとで、社会に貢献できる人材となるよう、努めてまいります。

高校時代 培ったものを 生かして

玉利 純子
(旧姓 伊藤)

現在、私は熊本に住んでいます。数年前に尾花沢出身の女優の方との出会いがありました。彼女が童話や絵本を朗読、私は場面に合わせて自作の曲や効果音を、ピアノやウクレレその他のいろいろな楽器を使い演奏する「音楽朗読会」を一緒にしています。

また昨年、童話「ジュンとアキある日の森の物語」を三人で出版しました。執筆、挿絵はそれぞれ友人が担当し、私は六話あるお話毎に曲をイメージし作詞作曲して、それを楽譜とCDにしました。

高校時代に私は演劇部で音響効果を担当していて、この場面にこんな音（音楽）を入れたいと考え、音を探しオープンデッキに録音。音響室



から演者のセリフや動きに合わせてタイミングよく入れるという役目をしていました。

そして今、当時と同じようなことをしている私ですが、こうして好きな音楽を続けることが自分を表現できる喜びとなり、人との繋がりも深めました。楽しみにして下さる方がいるのは嬉しいことです。自分の力は微々たるものですが、人との出会いによって何倍にも膨らんでいくことを実感しています。これからも「好き」という幸せの風船を空に飛ばし続けていきたいと思っています。

お久しぶりです 皆様

合唱団が縁で 被爆ピアノのコンサート



鈴木 淳子 先生



卒業生がお祝い会をしてくれました
(2017年)

二〇一七年の三月に定年退職して七回目の春を迎えました。教職は離れましたが、街中などそちらこちらで卒業生の皆さんにお会いすると本当にうれしくなります。

退職した年の春はこれからどんなことをして過ごすことになるのか不安でしたが、とりあえず学生時代に参加していた山形市内の合唱団に復帰しました。当時同年代だった団員が頑張ってくれていて、昨年の暮れに六十周年記念演奏会を開きました。よくぞ長い間、合唱団を持ちこたえていてくれたと感謝しています。

その合唱団の縁で米沢で「被爆ピアノ平和コンサート」を開くようになりました。在職中は研修旅行で生徒の皆さんと広島へ何回か行きましたが、原子爆弾の爆風と熱に耐えて「生き残ったピアノ」があったことは驚きでした。矢川さんというピアノ調律をなさっている方が被爆したピアノを修理し、トラックに積んで全国をまわっているのです。コロナ禍で人が集まることのままならない中、窪田コミセンで二回、演奏会を開きました。「被爆ピアノの音色に耳を傾けたい」と、二回とも予定した定員いっぱいの方が参加してくれています。九里学園でのご縁で、演奏会に力を貸してくださいさる方もいらして本当にありがたいです。今年も十月二十一日の日程が決まり準備を始めました。山形市でも演奏会をやるので、どこかで「被爆ピアノ」の言葉を聞くことがあったら、ちょっと覗いてくださるとうれしいです。

二十歳の決意 空手とともに

青木 恵人 (令和3年卒)

私は五歳から空手を始め、高校でも集中してやってきました。在学中はその活動を九里学園をはじめ、沢山の方々から温かく見守って頂き東北優勝、全国大会出場を果たすこともできました。

九里学園卒業後は地元企業に勤務しながら空手を続け、現役選手として、また責任者として小学生から大人までの指導を行っています。「先生」と呼ばれる立場となり、技術だけではなく精神面の育成、まだまだ私は努力していくことはありますし、生徒達に私の持っている全てを伝えていきたいという思いがあります。現在毎日が充実しているのは、私自身も努力し続けてきたからと胸を張って言えます。

二十歳を迎えた今までを振り返りますと、一人の力でここまでに至りませんでした。いつも応援してくれた両親、活動できる環境を作って頂いた学校。感謝の思いを忘れず、責任を持って道を尽くせる人となるように頑張っていきます。

母より

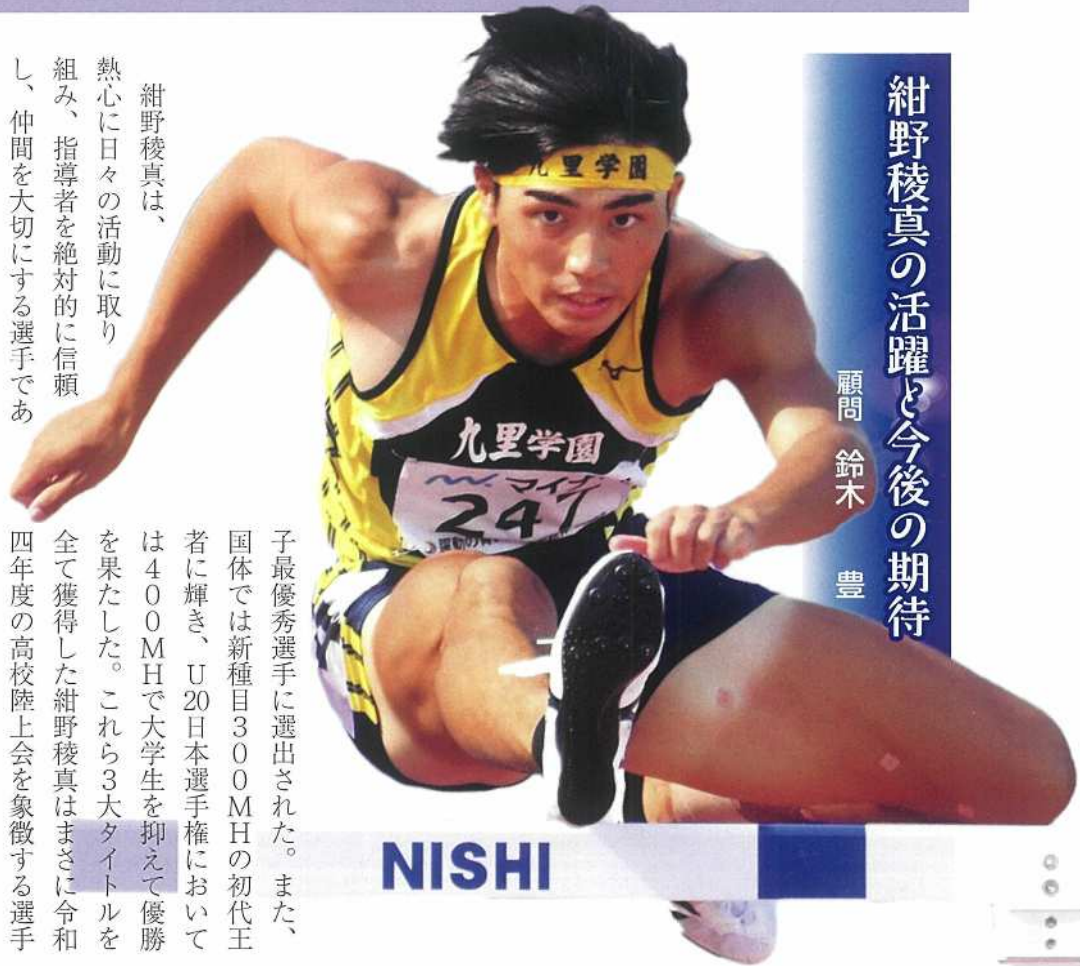
青木 めぐみ

息子が高校進学を決める際、自分の目標の為に選んだ学校が私の母校でもある九里学園でした。学校生活も充実しながら自分の活動にも全力を捧げることができたことで、社会に出てからの目標も見つけることができたのではないかと思います。



紺野稜真の活躍と今後の期待

顧問 鈴木 豊



紺野稜真は、熱心に日々の活動に取り組み、指導者を絶対的に信頼し、仲間を大切にする選手である。入学当初は少なからず選手としての未熟さがあったが、たゆまぬ努力と、数々の試練を乗り越え、インターハイ男子総合3位となった丸里学園高校陸上競技部の中核を担う選手として成長した。

個人において、インターハイでは400MH、110MHで優勝し男

子最優秀選手に選出された。また、国体では新種目300MHの初代王者に輝き、U20日本選手権においては400MHで大学生を抑えて優勝を果たした。これら3大タイトルを全て獲得した紺野稜真はまさに令和四年度の高校陸上会を象徴する選手となった。

今年度六月に韓国にて開催されるU20アジア選手権に日本代表選手としての派遣を皮切りに紺野稜真の国際大会への挑戦が始まる。遠くない未来で丸里学園高校卒業生として初となる、オリンピック選手として活躍していくことを期待したい。

グローバル探究について

生徒たちは「多文化共生プロジェクト」の一環として、今後のインバウンド需要の拡大や技能実習生の増加など、地域がイスラムへの対応に迫られることを踏まえ、ムスリムフレンドリー弁当の開発と道の駅米沢での販売を行いました。「母ちゃんの台所」、道の駅、市役所と協働し実現までこぎつけました。(担当 太田)

使用できる食材や調味料の制限を乗り越え、企画を実現させるために調査を行いました。全面的に支えていただいた「母ちゃんの台所」、市役所の方々と何度も協議や試食会を実施しました。皆さんとの協力無しにはこのプロジェクトの実現は成しえなかつたと思います。

このプロジェクトを通して、様々な物事に対して広い視野で思考できるようになりました。イスラム教について調べていくと、人によつて信仰の度合いに違いがあることに気づきました。弁当を作る際にどのような客層をターゲットにするかを考え情報収集を行った。実際にムスリムの方と話したりと、相手の立場に立つてイスラム教徒と向き合い、多文化を理解する大切さを身に沁みて感じました。これらの経験からこれからの生活で意識していきたいことは、世界に目を向けて色々な視点から物事を俯瞰し、「自分のこと」として生活していくということです。

(三年 安達凌太郎、高橋蓮、鶴巻ゴードン)



令和5年度一般会計収支予算書

(収入の部)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
繰越金	402,436	286,296	116,140	
入会金	167,000	106,000	61,000	R4年度卒業生 167名×1,000円
終身会費	835,000	530,000	305,000	R4年度卒業生 167名×5,000円
事業収入	0	992,629	△992,629	(※名簿事業)
雑収入	64	75	△11	銀行利子等
合計	1,404,500	1,915,000	△510,500	

(△:減収)

(支出の部)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
運営費	390,000	375,000	△15,000	
事務費	110,000	55,000	△55,000	事務用品、封筒、紙など
通信費	40,000	60,000	20,000	ハガキ、切手、郵送料など
交通費	10,000	10,000	0	
会議費	80,000	50,000	△30,000	役員会等の会場使用料・お茶菓子代など
人件費	100,000	150,000	50,000	会報封入作業、名簿管理
慶弔費	30,000	30,000	0	
雑費	20,000	20,000	0	広告掲載料、式典花等
事業費	1,014,500	1,540,000	525,000	
集い経費	100,000	100,000	0	チラシ、謝礼、会場費・諸経費
会報発行費	550,000	450,000	△100,000	会報印刷(4,000部)・送料(企画・寄付より同封資料あり)・会場使用料
事業活動費(情報)	200,000	0	△200,000	HPセキュリティメンテナンス費・保守管理費・更新代行費・IPアドレス管理費
事業活動費(寄付)	40,000	0	△40,000	新規口座開設・振込用紙・寄付依頼書等作成費
支部活動補助	30,000	30,000	0	
ホームページ管理費	14,000	14,000	0	サーバ及びシステム使用料、ID管理料
基本金繰り入れ	0	900,000	900,000	
予備費	80,500	46,000	△34,500	
合計	1,404,500	1,915,000	510,500	

(△:超過)

令和5年度基本金収支予算書

項目	収入額	支出額	備考
繰越金	7,300,000		
次年度への繰越金		7,300,000	
合計	7,300,000	7,300,000	

令和5年度事業計画

- 4月26日(水)18:30～ 三役会(理事会に関する審議)【南部コミセン】
- 5月19日(金)18:30～ 理事役員会(役員会に関する審議等)【南部コミセン】
- 4月～7月 会報編集会議「同窓会報66号」
- 5月22日(月)～ 役員会案内状発送準備・集計・役員会準備等
- 6月24日(土)10:00～ 同窓会役員会【校内センターホール】
- 7月 理事役員会 (役員会振り返り・新事業取組について等)
- 7月末～8月上旬 会報発送作業「同窓会報66号」
- ～8月7日 会報発送「同窓会報66号」
- 9月～10月 名簿整理
- 11月 同窓生の集い(開催予定)
- 11月～翌年3月 会報編集会議「同窓会報67号」
- 令和6年
- 2月28日(水) 同窓会入会式(令和5年度卒業生)【校内センターホール】
- 4月 日() 会計監査【校内応接室】

編集後記

コロナでなかなか会えない日が続いている中、昨年の「同窓会報」の発行作業の振り返りを呼びかけたところ、多くの方が来てくださいました。中には子供さん連れの方もいらっしゃって、和やかなひと時を過ごしました。今年度もどうぞよろしく協力ください。(佐久間綾子)

令和4年度一般会計収支決算書

(収入の部)

項目	予算額	決算額	増減	備考
繰越金	286,298	286,298	0	
入会金	106,000	106,000	0	R3年度卒業生 106名×1,000円
終身会費	530,000	530,000	0	R3年度卒業生 106名×5,000円
事業収入	992,629	992,637	8	名簿事業収入
雑収入	73	113	40	銀行利子等
基本金繰り入れ	0	0	0	
合計	1,915,000	1,915,048	48	

(△:減収)

(支出の部)

項目	予算額	決算額	増減	備考
運営費	375,000	171,485	203,515	
事務費	55,000	31,670	23,330	事務用品、任命証用紙、紙など
通信費	60,000	36,120	23,880	ハガキ、切手、郵送料など
交通費	10,000	0	10,000	
会議費	50,000	45,874	4,126	役員会等のお茶菓子代など
人件費	150,000	30,000	120,000	会報封入作業、名簿管理
慶弔費	30,000	24,521	5,479	
雑費	20,000	3,300	16,700	広告掲載料、式典花等
事業費	1,540,000	1,341,127	198,873	
總會経費	100,000	0	100,000	チラシ、謝礼、懇親会諸経費
会報発行費	450,000	427,509	22,491	会報印刷(4,000部)・送料・会場費
音楽会案内経費	0	0	0	
支部活動補助	30,000	0	30,000	
九里祭参加	0	0	0	作品展経費、謝礼
ホームページ管理費	14,000	13,618	382	サーバ及びシステム使用料、ID管理料
基本金繰り入れ	900,000	900,000	0	
予備費	46,000	0	46,000	
合計	1,915,000	1,512,612	402,388	

(△:超過)

差引き残高 実収入(1,915,048円) - 実支出(1,512,612円) = 402,436円を次年度へ繰り越す

(監査報告)

一般会計収支決算書に基づき、関係諸帳簿を監査したところ、きわめて正確に処理されていたことをご報告いたします。

令和5年4月10日

監事 佐久間綾子
監事 鈴木里佳

なお、原本では白筆署名・印をいただいております。

令和4年度基本金収支明細書

項目	収入額	支出額	備考
繰越金	6,400,000		
一般会計から繰り入れ	900,000		名簿事業収入より繰り入れ
次年度への繰越金		7,300,000	
合計	7,300,000	7,300,000	

(監査報告)

基本金収支明細書に基づき、関係諸帳簿を監査したところ、きわめて正確に処理されていたことをご報告いたします。

令和5年4月10日

監事 佐久間綾子
監事 鈴木里佳

なお、原本では白筆署名・印をいただいております。

れんらく板

- クラス会やOB・OG会があった場合は、同窓会事務局にお知らせ下さい。
- 学園に関するもので貴重と思われる、冊子や思い出の品などを御寄贈下さい。
- 卒業生の活躍の情報を教えて下さい。特に男子卒業生の情報をお知らせ下さい。

連絡先 九里学園同窓会事務局
☎0238-22-0091
同窓会 事務局 若林 まで